



キャベツ

特長

- ◆ ハイマダラノメイガ、ウワバ類、アザミウマ類に高い防除効果
- ◆ 収穫前日まで使用可能

殺虫スペクトラム

■ 主なキャベツ害虫に対する殺虫活性(有効成分)

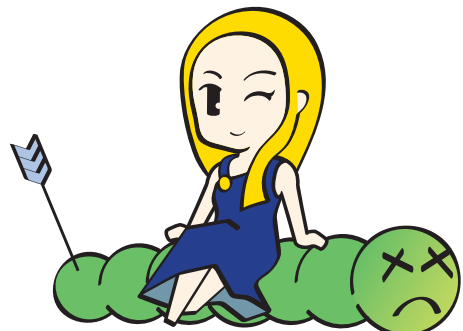
| 目 | 害虫名 | 殺虫活性 | 目 | 害虫名 | 殺虫活性 |
|------|-----------|------|--------|---------|----------|
| チョウ目 | ハイマダラノメイガ | ○ | アザミウマ目 | ネギアザミウマ | ○ |
| | タマナギンウワバ | ○ | ハチ目 | カブラハバチ | ○ |
| | イラクサギンウワバ | ○ | カメムシ目 | アブラムシ類 | ×(50ppm) |
| | コナガ | ○ | | | |
| | アオムシ | ○ | | | |
| | ハスモンヨトウ | ○ | | | |
| | ヨトウムシ | ○ | | | |
| | オオタバコガ | ○ | | | |

○: 日本植物防疫協会による圃場試験結果から実用濃度相当(47ppm)で実用的な防除効果が認められると推察されるもの。

×: 室内試験結果から実用濃度相当(47ppm)で実用的防除効果が認められないと推察されるもの。

—: データなし 参考: ディアナSC 2,500倍=47ppm

※ ○×表記は有効成分の殺虫活性の有無を示すものであり、実際の登録内容とは異なる場合があります。



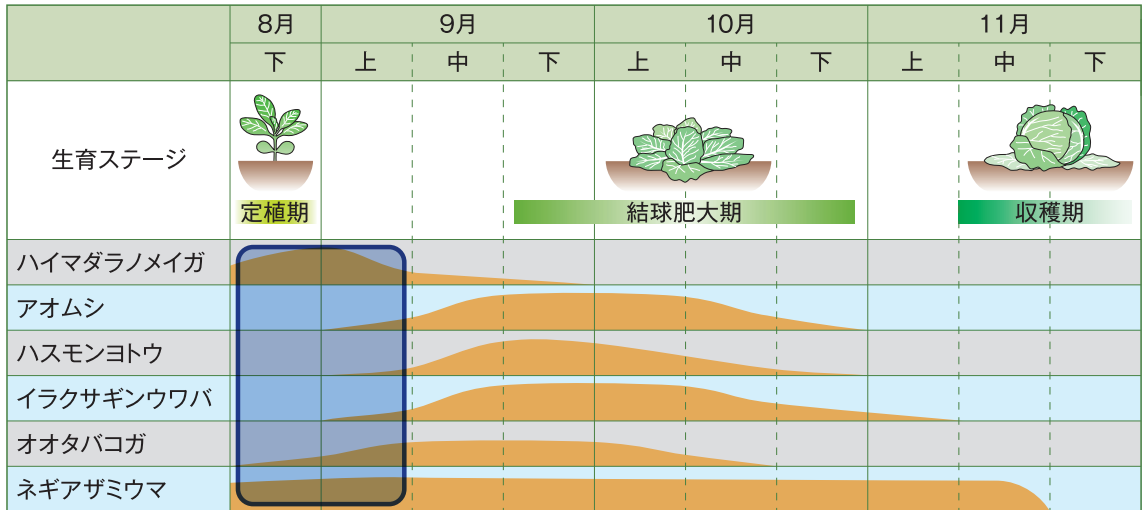


キャベツ



生育と害虫発生パターン例

■秋冬キャベツ(西南暖地)でのディアナSC散布時期

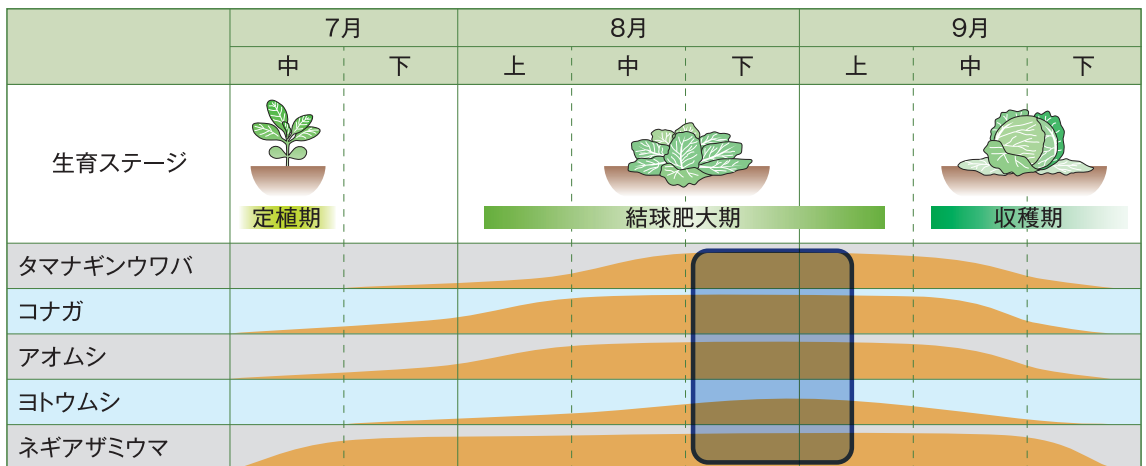


■ ディアナSCのおすすめ散布時期 ■ 害虫発生時期

秋冬キャベツ(西南暖地)では、重要害虫ハイマダラノメイガの防除適期である定植直後が、ディアナSCのおすすめ散布時期である。

【注意】地域により害虫の発生および防除時期が異なるので、病害虫防除所等関係機関の指導に従い使用してください。

■夏秋キャベツ(高冷地)でのディアナSC散布時期



■ ディアナSCのおすすめ散布時期 ■ 害虫発生時期

夏秋キャベツ(高冷地)では、重要害虫タマナギンウワバの防除適期である結球肥大期が、ディアナSCのおすすめ散布時期である。

【注意】地域により害虫の発生および防除時期が異なるので、病害虫防除所等関係機関の指導に従い使用してください。

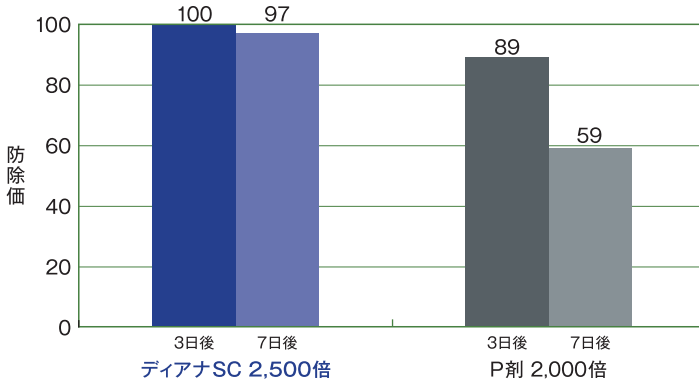


キャベツ



ネギアザミウマ(圃場試験)

防除効果



実施年: 2009年

試験場所: 徳島県農林水産総合技術支援センター農業研究所

供試作物: キャベツ(品種: 彩里)

区制・反復: 1区 5.5㎡(20株)・3反復

散布日: 6月16日

散布方法: 背負式動力噴霧器(176.3ℓ~185.3ℓ/10a)

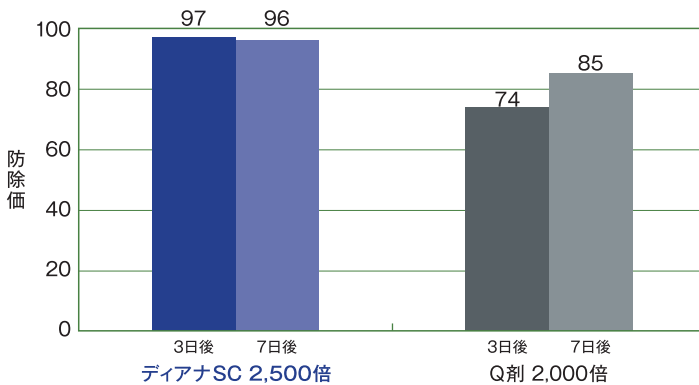
調査日: 6月19日、23日

調査方法: 1区(10株)に寄生する幼虫・成虫数を調査。

対照薬剤に対して優れた効果
であり、実用性は高い。

オオタバコガ(圃場試験)

防除効果



実施年: 2007年

試験場所: 日本植物防疫協会研究所(茨城)

供試作物: キャベツ(品種: 金系201号)

区制・反復: 1区 6.4㎡(16株)・3反復

散布日: 5月11日

散布方法: 背負式全自動噴霧器(229ℓ/10a)

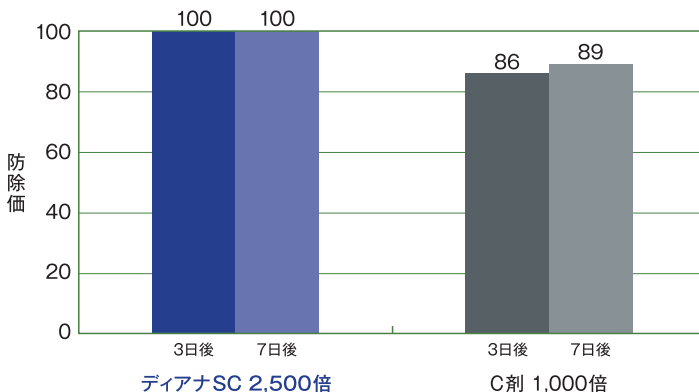
調査日: 5月14日、18日

調査方法: 1区(16株)に寄生する幼虫数を調査。

対照薬剤に対して優れた効果
であり、実用性は高い。

ハスモンヨトウ(圃場試験)

防除効果



実施年: 2006年

試験場所: 和歌山県農林水産総合技術支援センター農業試験場

供試作物: キャベツ(品種: 松波)

区制・反復: 1区 3.9㎡(15株)・2反復

散布日: 10月31日

散布方法: 背負式動力噴霧器(300ℓ/10a)

調査日: 11月3日、7日

調査方法: 1区(10株)に寄生する幼虫数を調査。

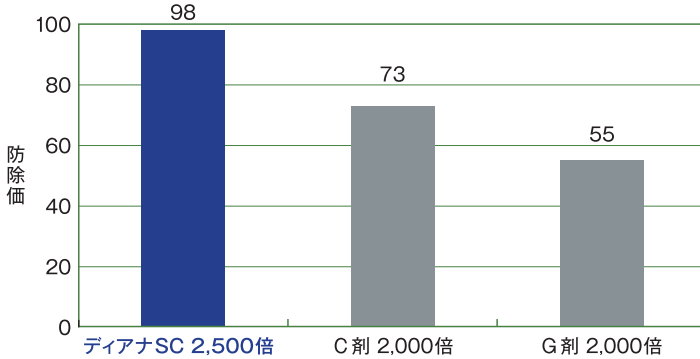
対照薬剤に対して優れた効果
であり、実用性は高い。



キャベツ

ハイマダラノメイガ(圃場試験)

防除効果

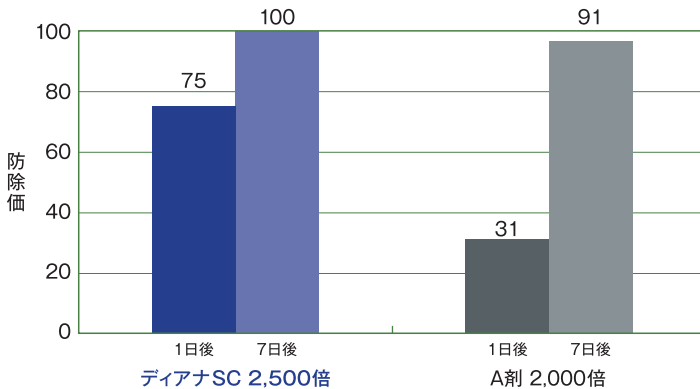


実施年: 2010年
 試験場所: 住友化学(兵庫県)
 供試作物: キャベツ(品種: YR泰山)
 区制・反復: 1区(20株)・3反復
 散布日: 9月10日
 散布方法: 肩掛式散布器(100ℓ/10a)
 調査日: 9月24日(散布14日後)
 調査方法: 1区(12株)あたりの寄生虫数を調査。

対照薬剤に対して優れた効果
であり、実用性は高い。

タマナギンウワバ(圃場試験)

防除効果

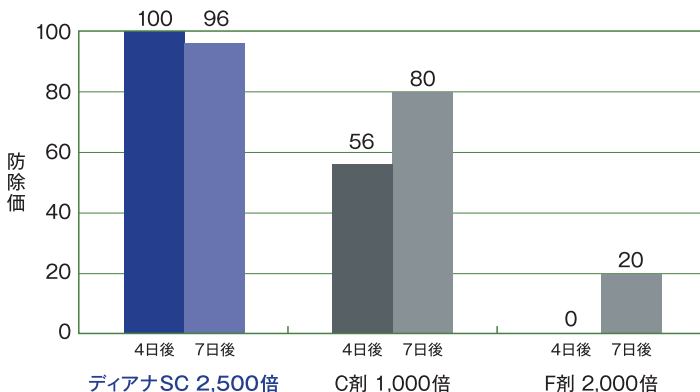


実施年: 2009年
 試験場所: 住友化学(群馬県)
 供試作物: キャベツ(品種: YR岳陽)
 区制・反復: 1区 10㎡(60株)
 散布日: 8月12日
 散布方法: 背負式動力噴霧器(300ℓ/10a相当)
 調査日: 8月13日、19日
 調査方法: 1区あたり中央20株に寄生する虫数を調査。

対照薬剤とほぼ同等の効果
であり、実用性は高い。

コナガ(圃場試験)

防除効果



実施年: 2009年
 試験場所: 住友化学(兵庫県)
 供試作物: キャベツ(品種: おきな)
 区制・反復: 1区(14株)・3反復
 散布日: 5月21日
 散布方法: 背負式動力噴霧器(300ℓ/10a相当)
 調査日: 5月25日、28日
 調査方法: 1区につき任意の6株に寄生する虫数を調査。

対照薬剤に対して優れた効果
であり、実用性は高い。



キャベツ

適用害虫および被害

■アザミウマ類 ※写真はネギアザミウマ



被害



幼虫



成虫

■ハスモンヨトウ



被害

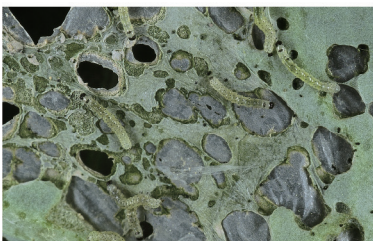


幼虫



成虫

■ヨトウムシ



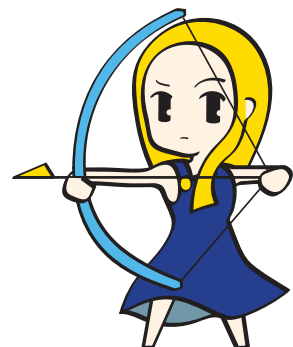
被害



幼虫



成虫





キャベツ

適用害虫および被害

■ ハイマダラノメイガ



被害



幼虫



成虫

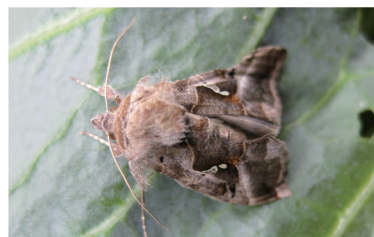
■ ウワバ類 ※写真はタマナギンウワバ



被害



幼虫



成虫

■ コナガ



被害



幼虫



成虫

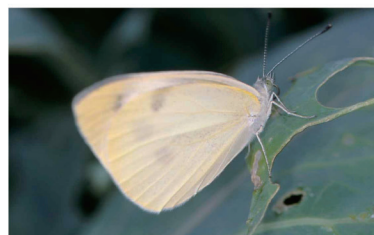
■ アオムシ



被害



幼虫



成虫